

障害児保育レポート提出のお願い

この研修では、3日目に事例検討を計画しています。

受講される方（受講決定通知書が届いた方）は、障害のある子ども（対象児がいない場合は気になる子ども）のケースを所定の用紙に記入してご提出ください。（支援の方法等について、グループワークで事例検討することを想定してご記入ください。）

※記入例、用語（ジェノグラム）の説明をご確認ください。

※事例レポート用紙は社会福祉研修所のホームページよりダウンロードしてください。（手書き用とPC入力用がありますので必要な方をご使用ください。）

※提出前に所長・園長・主任・先輩等に見ていただくなどして、誤字脱字や記入もれがないように確認してください。西南女学院大学の山根先生に見ていただきますので、読みやすい字で丁寧にご記入ください。

※提出期限 令和7年 7月2日（水）必着

※郵送または持参でお願いいたします。

※提出先 住所表記の際には、必ず ウェルとばた8階 までを書かれてください。ウェルとばたは総合ビルですので、詳細を明記されないと届かない場合があります。

〒804-0067

北九州市戸畑区汐井町1-6 ウェルとばた8階
北九州市社会福祉研修所 古江 宛

事例研究資料には、山根先生よりコメントをいただく予定です。

ご多忙のことと存じますが、より実践的な研修にしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

ご不明な点がありましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。

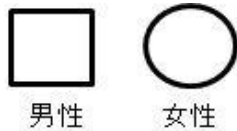
電話873-7655 （担当：古江・濱田・沖川）

～用語の説明～

ジェノグラム

3世代程の家族・親族関係を図式化した、家系図のようなものです。ジェノグラムは支援の必要な対象者を中心に家族構成や関係を視覚的に表し、家族状況を把握することができ、また家族支援策を検討するのに役立ちます。

性別の表わし方



対象者の記載→2重線で記載
年齢の記載→図形の中

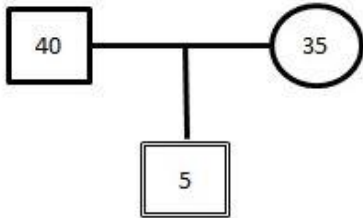


生死→亡くなっている場合は×印を書く
妊娠中の場合は△印を書く



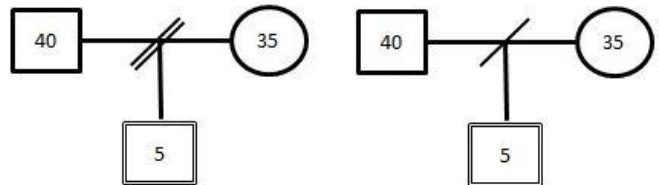
婚姻関係→図形同士を実線で結ぶ

子ども→中央から下に実線でぶらさげる



離婚→斜めの二重線で区切る

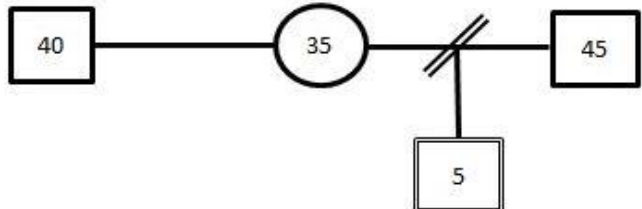
別居→一重線で区切る



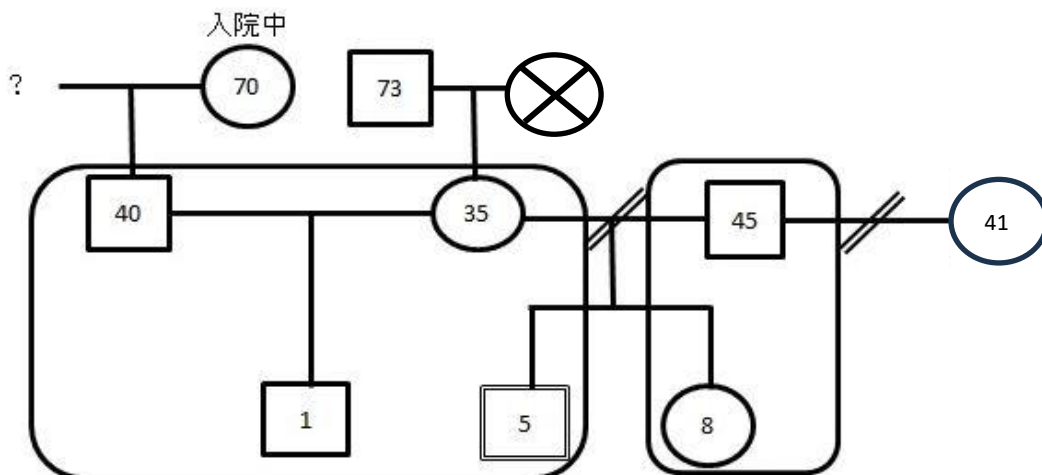
同棲・・・図形同士を波線で結ぶ



再婚・・・対象となる人から横につなげていく



同居している家族は曲線で囲みます。

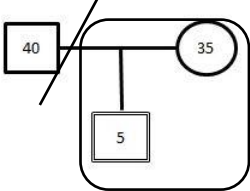
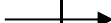


事例研究資料（記入例）

施設名

*対象児年齢 歳 か月（男・女）

提出者名

生育歴	出産時の状況	異常なし（異常あり）（産声なし等）		家族図 ジェノグラムで記入してください。（別紙参照） 
	発育状況	・首のすわり(4)か月・はいはい(8)か月・歩行(13)か月・発語(10)か月 ・乳幼児健診受診状況（4か月・7か月・1歳半健診・3歳児健診） ・乳幼児健診でのチェック、その他手術や治療歴等 ・家庭の生活状況、保育所（園）その他の在籍状況等 わかる範囲で記載してください。		
保護者の連携	保護者の関心・要望の有無や連携状況等を記載してください。			
発達検査	（検査 済・未）			
	検査の種類	〇〇発達検査、〇〇知能検査等		検査年月日
	検査の結果	} わかる範囲で具体的に記載してください。		
	特記事項等	}		
専門機関との連携	（連携 有・無 ある場合：診断名/ 有に〇をされた場合記載してください。）			
	機関名			
	連携状況	いつから、どのくらいの頻度で行っているか、外来指導・巡回指導の区別等		
	機関からの情報	具体的に記載してください。		
子どもの姿	現在の様子について、箇条書きで記載してください。			
困っていること	子どもへの援助		クラス運営について	
	具体的に、箇条書きで記載してください。			
保育のねらいと支援	ねらい		支援	
	上記の姿を踏まえての、現在のねらいを箇条書きで記載してください。		具体的な支援の方法等を記載してください。 	
コメント	講師よりコメントをいただく予定です。			